第6章　環境･自然　第5節　健全な水資源の保全≪河川･水路≫

所属名称	事務事業名称	事業概要（全体）	経費			成果				評価及び次年度以降に向けた課題･取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト		活動実績（H29）	成果指標			総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの
河川課	実施計画ランク 重要	事業の種別 ■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	一般	H28予算現額 200千円	H28決算額 200千円	項目名 活動団体数	指標名 活動団体数		目標設定の考え方･根拠 地域に根付いた親しみのある多自然型の川づくりへの要望があることから、市との協働による多自然型の川づくりを行う活動団体数を指標とする。	A	市民団体との協働による事業であるが、市でも清掃活動等に積極的に参加しており、その成果が出ている。	H29年度に改善した点 特になし	有	有
	ふるさとの川再生事業	根拠法令 特になし		H29予算現額 200千円	H29決算額（見込み） 200千円									
		事業の目的及び具体的な内容 多自然型の川づくりの整備を推進するため、市民団体等と協働し、市が指定した河川･水路の区域を対象として、ふるさとの川再生事業を行う。		H28正規職員人件費 0.55 人 4,716千円	H28その他職員従事割合 非常勤 特別職 臨時職員	実績 2団体	H28年度目標 2	H28実績 2	H29目標値が未達成の理由･分析 目標達成済			事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み 活動団体数の増加を促進する広報や周知の徹底を図っていく。		
				H29正規職員人件費 0.50 人 4,243千円	H29その他職員従事割合 非常勤 特別職 臨時職員		H29年度目標 2	H29実績 2						
	期間 H22年度～						H30年度目標 2				評価者 河川課長　高橋　智史			
河川課	実施計画ランク 重要	事業の種別 ■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	一般	H28予算現額 44,778千円	H28決算額 78,739千円	項目名 ①維持管理（清掃） ②要望･通報件数 ③改修･整備工事	指標名 要望･通報処理件数		目標設定の考え方･根拠 要望･通報処理件数	A	成果指標の目標を達成している。	H29年度に改善した点 毎年、要望･通報件数が増えていく中で、サービスの低下がないよう、速やかに処理をして解決するために、要望への早期対応や財政状況を考慮して、可能な限り、職員による直営対応を実施した。	有	有
	河川･水路維持管理事業	根拠法令 所沢市公共物管理条例		H29予算現額 44,771千円	H29決算額（見込み） 43,588千円									
		事業の目的及び具体的な内容 1、河川の氾濫による浸水被害等の防止を図るため、改修･整備を行う。 2、パトロールや市民等の要望により、清掃･除草および修繕等を行う。 3、地域に根付く川づくりを目指し、維持管理の一部を委託する。 4、「水辺サポーター制度」事業の推進。		H28正規職員人件費 5.05 人 43,304千円	H28その他職員従事割合 非常勤 特別職 臨時職員	実績 ①5,815m ②286件 ③109m	H28年度目標 224	H28実績 224	H29目標値が未達成の理由･分析 目標達成済			事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み 木柵の護岸など施設の老朽化が進み、今後修繕の増加は免れない中で、多様化する要望等に対する市民サービスの低下を防ぐため、効率的で効果的な取組みが必要である。		
				H29正規職員人件費 5.48 人 46,498千円	H29その他職員従事割合 非常勤 特別職 臨時職員		H29年度目標 250	H29実績 286						
	期間 S25年度～						H30年度目標 250				評価者 河川課長　高橋　智史			